

2015年12月22日 第122号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかず共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

http://www.kvodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

野党共闘で参院選勝利！戦争法廃止へ

総がかり「自衛隊を戦場へ送るな！」講演集会

ホール、第2会場も満杯 2200人参加

市民連合から中野教授が連帯あいさつ

元自衛官・井筒氏、高木弁護士が自衛隊の実態を報告

12月19日、「自衛隊を戦場へ送るな」講演集会（主催：総がかり行動実行委員会）が北とびあ・さくらホールで開催されました。司会は農民連の藤原麻子さんでした。

主催者挨拶で、解釈で9条を壊すな！実行委員会の高田健さんは「今の奇妙な矛盾は、憲法を戦争法に合わせて変えるのか、戦争法を憲法に合わせて廃棄するのか。その二つによってしか解決されない」と述べ、戦争法を廃止するため総がかり行動実行委員会として①戦争法廃止2000万人署名をやりぬく（4月25日集約）②毎月「19日」行動を全国で行う③第3火曜日統一宣伝を行うとし、その上で、参議院選挙で安倍政権の悪政に対する審判を下そうと呼びかけました。（具体的な行動日程は後述）また、「野党共闘が選挙に勝ち、戦争法を廃止する手段。そのため、総がかり行動実行委員会は『市民連合』の5団体のうちの一翼を担う」と述べました。

「市民連合」（12月20日結成）を代表して中野晃一・上智大学教授が連帯あいさつ。「市民連合は明日の記者会見で正式に発足する。連合体をつくろうという話が出てきたのは、この夏一緒になってたたかってきた連帯感・実績がベースになっている」「戦争法を廃止し立憲主義を回復するたたかいにおいて私たちを代表してくれる政治家を一人でも多く議会へ送るため野党共闘の後押しをしていきたい」と述べました。また、賛同については「2000万人署名をもって個人賛同としていただきたい。署名と連帯して市民連合をすすめる」と発言しました。

続いて4野党から政党のあいさつがありました。

民主党・小川敏夫参議院議員は自衛隊の海外派兵をめぐる支離滅裂な政府の発言を紹介し「戦争法は許すことはできない。廃止に向けて野党の力をしっかり結集したい」と述べ、3人の議員と固く握手をしました。会場からの「頑張ってくださいよー」の声に笑顔で答えました。

日本共産党・山下芳生参議院議員は「『アメリカから軍事支援を要請されたら断れるか』と聞くと菅官房長官は『政府としては全く考えていない』と8回とも答えた。断らないということがはっきりしたのではないかと述べ、「戦争法を廃止するには選挙で新しい政権をつくるしかない。宮城の県議選で共産党は保守の応援により躍進した。保守の皆さんも連合政府の実現を考えている。野党が力を合わせるのは当たり前だ」と訴えました。

社民党・吉田忠智参議院議員は「1月4日からの通常国会では野党で相談し、戦争法廃止法案を出したい。各地で空前の違憲訴訟も起きている」「熊本では野党統一候補を絞り込むことができた。オール沖縄のたたかいはオールジャパンのたたかいにしなければならない。戦争法廃止、発動阻止の運動が、海外で戦争させない世論づくりになる。ともにがんばりましょう」と訴えました。

生活の党・渡辺浩一郎元衆議院議員は「私たちの党は繰り返し言っていることだが、法律に違反した時、場合によっては死刑。しかし憲法違反をしても何のお咎めもない。法治国家として許されない。総選挙でそういう人たちを抹殺するしかない」と述べました。

司会の藤原さんのコールに合わせて「野党は共闘！」「野党は共闘！」の声が会場に響き渡り、それに応じて4人の議員は笑顔で固く手を結びました。

一つ目の講演は、「戦争法と自衛隊」について、元自衛官の井筒高雄さんが行いました。「サービスの宣誓」に

ついて、「自衛隊は『サービスの宣誓』をして入隊が許可される。今年9月18日までは『専守防衛』のためだった。一番の被害者は今年4月に入隊した人。9月19日以降、来年の3月31日まで、どこへ行っても武力行使も含めた紛争解決に手を出すという解釈が変わった」と述べました。また、「多くの国民が法案の成立に反対したことからこれは『国民の負託』ではなく、『アメリカや安倍さんの負託』に答えるものだ」と指摘しました。

戦場でたたかう10代、20代の若者が足りない現状やそのために国は2000万円かけてPR活動をし高校生をだましていることを指摘。「もし、来年ねじれ国会にならなかつたら安倍さんは9条よりも『緊急事態条項』をやる。これを憲法に書きこんだら何でもできる。9条も法律も停止、すべてが骨抜きになり徴兵制も簡単にできてしまう。ぜひ『緊急事態条項』を戦争法や9条改正と同列にして危険性を広げてほしい」と訴えました。最後に「安倍さんのままでは防衛予算は青天井で上がっていく。それをさせないために参議院選挙で野党が勝つしかない。思想・党派・好き嫌いで判断している場合ではない」と述べると会場から拍手が起きました。

二つ目の講演は、「自衛官の家族相談から」と題して、元労働弁護団幹事長で弁護士の高木太郎さんが行いました。高木さんは労働弁護団が今年9月12日、9月15日に「自衛官、家族、恋人のための緊急相談」を行い、「自衛隊員の子どもがいて法律に賛成する親はいない。声を伝えてほしい」など切実な声が寄せられたことを紹介。相談に共通するのは、「相談する相手がいない」「声があげられない、意見が言えない」「経済的に厳しくて辞められない」というものでした。

高木さんは労働弁護団が戦争法案の強行成立後「君死にたもうことなかれ」というアピールを出したことを報告、「アピールには、違憲立法に基づく長官の命令に服することは公務員の憲法擁護義務違反になる、個々の自衛官の同意なしに集団的自衛権の発動を命じえない、などが書かれている」と述べました。

最後に、「自衛官や家族が声をあげられないのであれば私たちが『行かない、と言っていいんだよ』と呼びかけ続けましょう。その時は労働弁護団は全力で支援します」と述べました。

総がかり実行委員会の3団体から訴えがありました。

戦争をさせない1000人委員会の山本圭介さんは「11月8日に3紙に広告を出し、事務所には1万を超える新聞の切り抜きが山をなしている。幅広い世代の声を拾い上げる統一署名をぜひ広げて欲しい。憲法改正を求める1000万人署名は400万人集まっているという。絶対に負けるわけにはいきませんよね。1000人委員会は先頭に立って頑張ります」と訴えました。

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会を代表して菱山南帆子さんは「街頭宣伝は5人からはじまり300人に膨れ上がった。署名をし終えた後にも主体者となってもらえるような対話をどんどん街中に持ち込みましょう。オリジナルの紙芝居や動画をホームページに掲載しました。まだまだやることはあります。諦めている暇はない。明日から街頭に立ち仲間の輪を広げていきましょう」と訴えました。

憲法共同センターからは新婦人の米山淳子事務局長が発言。「憲法共同センターとしては署名を1000万人取ろうときめた。毎月集約し、2月20日の交流集会には500万人積み上げようと走り出している」と述べ、新婦人の新しいタペストリーや活動を紹介。また、「埼玉草加では地域に署名投函用のポストを設置。全戸配布や宣伝で署名用紙を配り、集めた署名の4割がポストに投函されたもの」と紹介、「憲法共同センターとしても署名投函BOXを作成し各地で活用することにしました。憲法がいきる日本を目指して一緒にがんばりましょう」と述べました。

最後に閉会のあいさつを、戦争をさせない1000人委員会の鎌田慧さんが行いました。「『自衛隊を戦場に送らない』ことが戦争をさせないことであると、この集会を開きました。これからもっと大衆的な運動を広げ、もっと大きな集会にで、戦争させない、憲法9条を壊さない運動を巻き返していきたい。ありがとうございました」と述べました。

ホール、二次会場は満杯となり、お断りをした人も含めて2200人の参加となりました。

当面の行動日程

国会開会日行動

2016年1月4日(月) 12時～13時 衆議院第2議員会館～参議院会館前

主催：総がかり行動実行委員会

1月5日(火)「アベにNO! 野党共闘へ 1・5新春大街頭宣伝」

*新春宣伝・2000万人統一署名行動

1月5日(火) 12時～13時30分 新宿駅西口

主催：市民連合(安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合)

1月6日(水) 20日(水) 昼休み国会行動

1月6日(水) 12時15分～13時予定 場所/衆院第2議員会館前

主催/国民大運動・中央社保協・安保破棄実行委員会

1月「9の日」行動 全国各地で成功させましょう!

<都内>

1月8日(金) 12時～13時 JR新宿駅西口 主催：憲法共同センター/憲法東京共同センター

1月「19日」行動 全国各地で成功させましょう!

<都内>

2016年1月19日(火) 18時30分～19時30分

衆議院第2議員会館～国会図書館前 (憲法共同センターは国会図書館前に集合)

主催：総がかり行動実行委員会

1月「毎月第3火曜日宣伝行動」 全国各地で成功させましょう!

<都内> *憲法共同センター構成団体・賛同団体のみなさんはお近くの宣伝カ所にご参加ください。

①新宿駅西口 12時～13時 (全商連、自由法曹団、民青同盟、全国革新懇、日本共産党、生協労連)

②茗荷谷駅前 12時～13時 (新婦人、農民連、憲法会議、自治労連)

③虎の門交差点(郵政本社ビル寄り) 12時15分～13時 (国公労連)

④JR四ツ谷駅前 12時30分～13時 (全教)

⑤上野駅マルイ前 12時～13時

(自治労連・国公労連・全教・年金者組合・生協労連以外の全労連加盟単産、全労連事務局)

⑥御茶ノ水駅前 12時15分～13時 (民医連)

⑦JR池袋東口 12時～13時予定 (東京地評、年金者組合)

1月23日(土)「市民連合」主催のシンポジウム

1月23日(土) 14時～16時30分 会場/北とぴあ・さくらホール(北区・王子)

主催/市民連合(安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合)

2月「19日」行動 全国各地で成功させましょう!

<都内>

2016年2月19日(金) 18時30分～19時30分 衆議院第2議員会館～参議院会館前

主催：総がかり行動実行委員会

憲法共同センター全国交流集会

2016年2月20日(土) 10時30分～16時 全国教育文化会館(エデュカス東京)